

令和6年度 第2学年 社会科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準 ①＝知識・技能 ②＝思考・判断・表現 ③＝主体的に学習に取り組む態度	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの
4	第1章 身近な地域の調査	3	場所などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身に付けることができるようにさせる。	C (1) ア・イ	①観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。	テスト	情報活用力 コミュニケーション力 表現力
					②地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート ノート	
					③地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	観察・ノート ワークシート 振り返り	
	第2章 日本の地域的特色	8	「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目を取り上げ、分布や地域などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、資質・能力を身に付けることができるようにさせる	C (2) ア・イ	①日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。	テスト	情報活用力 コミュニケーション力 表現力
					②「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート ノート	
					③日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	観察・ノート ワークシート 振り返り	
5	第2章 日本の諸地域 第1節 九州地方◎	6	他地域との結びつきや地域などに関わる視点に着目して、九州地方の特色ある地理的事象を他の事象と関連づけて多面的・多角的に考察し、表現する力を育成する。	C (3) ア・イ・ウ	①地図や資料から、九州地方の自然環境の特色やそれを生かした産業、自然災害や防災への取り組みを読み取り、九州地方の地形や気候などの自然環境に関する特色や、人々の生活や産業と自然環境とのかわりについて理解している。	テスト	情報活用力 コミュニケーション力 表現力
					②自然環境に注目しながら、九州地方に暮らす人々の生活と産業との関係について多面的・多角的に考察している。	ワークシート ノート	
					③九州地方の自然環境と生活、産業との関係について関心をもち、九州地方の特色を主体的に追究しようとしている。	観察・ノート ワークシート 振り返り	
	第2節 中国・四国地方◎	6	他地域との結びつきや地域などに関わる視点に着目して、中国・四国地方の特色ある地理的事象を他の事象と関連づけて多面的・多角的に考察し、表現する力を育成させる。	C (3) ア・イ・ウ	①地図や資料から、中国・四国地方の交通・通信網による結びつきを具体的にとらえ、他地域との結びつきに注目した視点で産業や生活の変化を理解している。	テスト	情報活用力 コミュニケーション力 表現力
					②他地域との結びつきや産業の変容を、人や物の移動の量や方向から多面的・多角的に考察している。	ワークシート ノート	
					③中国・四国地方の歴史や地形、他地域との結びつきに関心をもち、それを主体的に追究している。	観察・ノート ワークシート 振り返り	
6	第3節 近畿地方★	6	他地域との結びつきや地域などに関わる視点に着目して、近畿地方の特色ある地理的事象を他の事象と関連づけて多面的・多角的に考察し、表現する力を育成させる。	C (3) ア・イ・ウ	①地図や資料から、近畿地方の自然環境や歴史的景観の保全について読み取り、環境保全に注目した視点から、近畿地方の地域的特色を理解している。	テスト	情報活用力 コミュニケーション力 表現力
					②自然環境や歴史的景観の保全に注目しながら、そこに住む人々の生活や産業の変化などとの関係について、原因と対策、目的の面から多面的・多角的に考察している。	ワークシート ノート	
					③自然環境や歴史的景観の保全の視点からみた近畿地方の地域的特色に関心をもち、自然環境や人々の生活、産業などと関連させながら、主体的に追究している。	観察・ノート ワークシート 振り返り	
	第4節 中部地方	6	他地域との結びつきや地域などに関わる視点に着目して、中部地方の特色ある地理的事象を他の事象と関連づけて多面的・多角的に考察し、表現する力を育成させる。	C (3) ア・イ・ウ	①さまざまな資料を活用して、中部地方の三つの地域の産業の特色と変化を読み取り、その地形や自然環境などにより異なる産業が発達したことを理解している。	テスト	情報活用力 コミュニケーション力 表現力
					②中部地方の三つの地域において、さかんな産業に違いがある理由や、それぞれの産業が発達した理由について多面的・多角的に考察している。	ワークシート ノート	
					③産業の視点からみた中部地方の特色に関心をもち、自然環境や人々の生活と関連させながら、主体的に追究している。	観察・ノート ワークシート 振り返り	

7	第5節 関東地方	7	他地域との結びつきや地域などに関わる視点に着目して、関東地方の特色ある地理的事象を他の事象と関連づけて多面的・多角的に考察し、表現する力を育成させる。	C (3) ア・イ・ウ	①関東地方の地域的特色やそれと関連する事象とそこに生ずる課題について理解している。	テスト	情報活用力 コミュニケーション力 表現力
					②関東地方における人口の集中が成立する条件を、地域の広がりや他地域との結びつき、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と関連づけて、多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート ノート	
					③地域の広がりや他地域との結びつき、人々の対応などに着目しながら、関東地方に暮らす人々の生活に監視をもち、地域的特色や地域の課題を意欲的に追求しようとしている。	観察・ノート ワークシート 振り返り	
9	第6節 東北地方★	5	他地域との結びつきや地域などに関わる視点に着目して、東北地方の特色ある地理的事象を他の事象と関連づけて多面的・多角的に考察し、表現する力を育成させる。	C (3) ア・イ・ウ	①地図や写真・雨温図などから、東北地方の自然環境の特色や、伝統的な祭りや工芸品の特色を読み取り、東北地方の地域的特色について理解している。	テスト	情報活用力 コミュニケーション力 表現力
					②東北地方の産業の発達を写真や地図・グラフなどを活用してとらえ、人々の生活の変化と、それにもなう東北地方の産業の課題を多面的・多角的に考察している。	ワークシート ノート	
					③東北地方を伝統的な祭りや工芸品、町なみの特色など生活・文化の視点から、関心をもって主体的に追究している。	観察・ノート ワークシート 振り返り	
9	第7節 北海道地方	5	他地域との結びつきや地域などに関わる視点に着目して、北海道地方の特色ある地理的事象を他の事象と関連づけて多面的・多角的に考察し、表現する力を育成させる。	C (3) ア・イ・ウ	①地図や雨温図、統計資料などから北海道地方の地域的特色に関する情報を読み取り、北海道地方について、自然環境に注目した視点から地域的特色を理解している。	テスト	情報活用力 コミュニケーション力 表現力
					②産業や開発の歴史に関する特色あることがらに注目して、自然環境や外国とのかわりなどと関連づけて多面的・多角的に考察している。	ワークシート ノート	
					③自然環境に注目した視点から、自然環境・産業や都市の発展と変化などに関心をもち、北海道地方の特色を主体的に追究している。	観察・ノート ワークシート 振り返り	
10 11 12	第1章 地域の在り方	3	空間的相互依存作用や地域などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身に付けることができるようにさせる。	C (4) ア・イ	①地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解している。	テスト	情報活用力 コミュニケーション力 表現力
					②地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	ワークシート ノート	
					③地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	観察・ノート ワークシート 振り返り	
10 11 12	第4章 近世の日本★ 第2節 第3節	20	江戸幕府の諸政策を通して新しい安定した社会が生まれ、その社会が長く続いたことを理解させる。また、安定した社会が次第に変化し、行き詰まっていく原因について、社会の仕組みや経済の変化などから考えさせる。	B (3) ア・イ・ウ	①江戸幕府の成立と大名統制、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係をもとに、幕府と藩による支配が確立したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	テスト	情報活用力 表現力
					②統一政権の諸政策の目的に着目して、江戸幕府により全国を支配するしくみが作られ、安定した社会が構築されたことを考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート ノート	
					③江戸幕府の成立と対外関係について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	観察・ノート ワークシート 振り返り	
1 2 3	第5章 開国と近代日本の歩み◎ 第1節 第2節 第3節	30	欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解させる。また、明治新政府による改革の特色を考えさせ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて人々の生活が大きく変化したことを理解させる。	C (1) ア・イ	①開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。	テスト	情報活用力 表現力
					②工業化の進展と政治や社会の変化、近代化がもたらした文化への影響、経済の変化の政治への影響、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している	ワークシート ノート	
					③近代前半の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	観察・ノート ワークシート 振り返り	